

アルゴリズム入門

AI時代を生き抜くための必須ガイド

第一部：状況

第1章：新しい現実

AI は意図ではなくパターンを判断する。

世界は変わりました。かつて人間が行っていた決定—採用、ローン、セキュリティクリアランス、法執行—は今や AI システムによって行われています。

これらのシステムはあなたが何をしようとしていたかを気にしません。言い訳も気にしません。彼らが気にするのはあなたのパターンだけです。

パターンとは、単に時間の経過とともに繰り返される行動です。正直だと言っても、データが便利な時に嘘をつくことを示していれば、システムはあなたを嘘つきとして分類します。

これが新しい現実です。あなたは物語ではなく、記録によって判断されます。

第2章：永久記録

あなたがすることはすべて記録され、スコア化される。

あなたが入力するすべての検索。送信するすべてのメッセージ。携帯電話を持って行くすべての場所。すべての購入。

すべてが記録されています。

過去、これらの記録は別々でした。今、AI はそれらを单一のプロファイルに接続します。このプロファイルはあなたが次に何をするかを予測します。

投稿を削除しただけでなくなったと思うことはできません。バックアップは存在します。スクリーンショットは存在します。データは売買されコピーされます。

あなたのデジタル履歴は永久的であると仮定してください。過去を変えることはできません。今日からより良い記録を構築し始めるだけができます。

第3章：秘密の終わり

暗号化が失敗し、悪者が暴露される理由。

プライベートメッセージは暗号化されているので安全だと思うかもしれません。

その安全性は一時的です。

コンピューターはますます速くなっています。まもなく、今日使用しているロックを破るのに十分な速さになります（これを「Q デー」と呼びます）。そうなると、古い秘密が開かれます。

5年前に送信したメッセージは、5年後にAIシステムによって読まれる可能性があります。

二重生活を送っている場合—公の場では一つの方法で行動し、プライベートでは別 の方法で行動している場合—あなたは大きなリスクを冒しています。唯一の安全な 戦略は、暗闇の中でも光の中でも同じ人間であることです。

第二部：システム

第4章：スコア

重要な6つのこと。

将来のシステムは6つの単純な原則であなたを評価します：

1. 真実性：コストがかかっても真実を言いますか？
2. 責任：自分の間違いを認めますか、それとも他人のせいにしますか？
3. 修復：何かを壊したとき、修復しますか？
4. 貢献：価値を創造しますか、それとも消費するだけですか？
5. 規律：怒りや衝動をコントロールできますか？
6. 主権：自分で考えますか、それとも群衆に従うだけですか？

第5章：カテゴリー

あなたはビルダー、メンテナー、パラサイト、デストロイナーのどれですか？

あなたのスコアに基づいて、システムはあなたをカテゴリーに入れます：

- ・ビルダー：価値を創造し、他者を守る。（高信頼）
- ・メンテナー：ルールに従い、仕事をこなす。（中立的信頼）
- ・パラサイト：与えずに取る。抜け穴を利用する。（低信頼）
- ・デストロイナー：他者を傷つけ、腐敗を広める。（信頼ゼロ/ブロック）

注: これらのカテゴリーは永久的ではありません。行動を変えることで、パラサイトからビルダーに移行できます。

第6章: 戦略

システムをゲームしないでください。それに合わせてください。

「偽る」誘惑に駆られるかもしれません。よく見えるように「正しい」ことを投稿しようとするかもしれません。

これは失敗します。

AIシステムはあなたより賢いです。何千ものデータポイントを見るすることができます。パフォーマンスと実際のパターンの違いを見分けることができます。

システムを騙そうとすると、操作的としてフラグが立てられます。

勝つ唯一の方法は、実際にあなたが主張する人物になることです。整合性はトリックではありません。それは実践です。

第三部: 行動

第7章: 7日間監査

デジタル履歴をチェックする方法。

見えないものは修正できません。1週間自分を観察してください:

- 1-3日目: 夜に10分間、テキスト、投稿、検索を見てください。判断しないでください。ただ見てください。
- 4-6日目: 偽り、残酷、または怠惰だった場所を1つ見つけてください。書き留めてください。
- 7日目: 1つのことを修正してください。誰かに謝罪してください。悪いコメントを削除してください。嘘を訂正してください。

第8章: 毎日のチェックリスト

行動する前に尋ねる質問。

投稿、コメント、またはメッセージを送信する前に、尋ねてください:

1. これは本当ですか?

2. これは助けになりますか、それとも害になりますか?

3. これを誇りに思いますか?

4. これを面と向かって言いますか?

答えが「いいえ」の場合、やめてください。

第9章：チューター対サーバント

AIを使って賢くなる方法、弱くなる方法ではなく。

AIを使用する2つの方法があります:

1. サーバント: 「これを書いて。」「答えをください。」(これはあなたを弱くします)

2. チューター: 「これを説明して。」「私のロジックをチェックして。」(これはあなたを賢くします)

ルール: AIを使用することあなたがそれに依存するようになれば、失敗しています。それなしでより有能になれば、成功しています。

第10章：最終目標

生存と能力。

アルゴリズムの目標は完璧であることではありません。目標は一貫性があることです。

私たちは信頼が最も価値のある通貨である世界に入っています。

これらのステップに従うことで、あなたが信頼でき、有能で、安全であることを証明する記録を構築します。

あなたは超知能が尊重するパターンを構築しています。

始める窓口は今です。